

**【表紙】**

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年5月16日
【事業年度】	第85期（自平成26年4月1日至平成27年3月31日）
【会社名】	株式会社G S Iクレオス
【英訳名】	GSI Creos Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 中島浩二
【本店の所在の場所】	東京都千代田区九段南二丁目3番1号
【電話番号】	東京(5211)1828
【事務連絡者氏名】	経理部長 松尾慶彰
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区九段南二丁目3番1号
【電話番号】	東京(5211)1828
【事務連絡者氏名】	経理部長 松尾慶彰
【縦覧に供する場所】	株式会社G S Iクレオス大阪支店 （大阪市中央区大手前一丁目7番31号（OMMビル）） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年6月26日に提出いたしました第85期（自平成26年4月1日至平成27年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(退職給付関係)

(税効果会計関係)

(セグメント情報等)

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(退職給付関係)

2. 確定給付制度(簡便法を適用した制度を除く)

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表  
(訂正前)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	1,728百万円	1,586百万円
年金資産	1,366	2,170
	361	583
非積立型制度の退職給付債務	398	358
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	760	224
退職給付に係る負債	760	-
退職給付に係る資産	-	224
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	760	224

(訂正後)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	1,728百万円	1,945百万円
年金資産	1,366	2,170
	361	224
非積立型制度の退職給付債務	398	-
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	760	224
退職給付に係る負債	760	-
退職給付に係る資産	-	224
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	760	224

前連結会計年度まで非積立型制度でありました退職一時金制度は、退職給付信託を設定した結果、積立型制度となっております。

( 税効果会計関係 )

( 訂正前 )

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
繰延税金資産		
未払事業所税	5百万円	5百万円
賞与引当金	119	108
退職給付に係る負債	284	46
退職給付信託	-	164
投資有価証券評価損失	133	124
減損損失	536	409
役員退職慰労金未払金	5	5
貸倒引当金	372	243
未実現利益	19	20
繰越欠損金	337	74
その他有価証券評価差額金	44	52
その他	232	102
繰延税金資産小計	2,090	1,359
評価性引当額	1,617	1,030
繰延税金資産合計	473	329
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	3	58
その他	12	25
繰延税金負債合計	16	83
繰延税金資産の純額	457	245

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主な項目別の内訳

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
法定実効税率 (調整)	38.01%	35.64%
交際費等永久に損金に算入されない項目	4.21	3.03
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	9.75	7.99
住民税均等割	1.35	1.49
持分法投資損益	1.07	0.62
受取配当金の連結消去に伴う影響額	9.51	7.63
評価性引当額	15.99	2.16
子会社の適用税率の差異等の影響額	12.66	7.67
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.25	1.23
その他	1.00	4.25
税効果会計適用後の法人税等の負担率	19.00	47.23

(訂正後)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
<b>繰延税金資産</b>		
未払事業所税	5百万円	5百万円
賞与引当金	119	108
退職給付に係る負債	284	46
退職給付信託	-	164
投資有価証券評価損失	133	124
減損損失	536	409
役員退職慰労金未払金	5	5
貸倒引当金	372	424
未実現利益	19	20
繰越欠損金	337	179
その他有価証券評価差額金	44	52
その他	232	102
繰延税金資産小計	2,090	1,644
評価性引当額	1,617	1,315
繰延税金資産合計	473	329
<b>繰延税金負債</b>		
その他有価証券評価差額金	3	58
その他	12	25
繰延税金負債合計	16	83
繰延税金資産の純額	457	245

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主な項目別の内訳

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当連結会計年度 (平成27年3月31日)
法定実効税率 (調整)	38.01%	35.64%
交際費等永久に損金に算入されない項目	4.21	3.03
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.24	0.36
住民税均等割	1.35	1.49
持分法投資損益	1.07	0.62
評価性引当額	15.99	10.09
子会社の適用税率の差異等の影響額	12.66	5.62
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	2.25	1.23
その他	1.00	1.11
税効果会計適用後の法人税等の負担率	19.00	47.23

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	132,082	26,412	158,495	-	158,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	143	143	(143)	-
計	132,082	26,555	158,638	(143)	158,495
セグメント利益	1,308	856	2,165	(498)	1,666
セグメント資産	43,698	17,017	60,716	6,113	66,829
その他の項目					
減価償却費	95	103	199	64	263
持分法適用会社への投資額	123	23	147	-	147
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	71	123	195	512	708

(注) 1 セグメント利益の調整額 498百万円には、セグメント間取引消去143百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用355百万円が含まれています。

セグメント資産の調整額6,113百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等6,192百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等 79百万円が含まれています。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	127,060	27,379	154,440	-	154,440
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	128	128	(128)	-
計	127,060	27,508	154,568	(128)	154,440
セグメント利益	883	760	1,644	(480)	1,164
セグメント資産	43,981	16,029	60,010	5,874	65,885
その他の項目					
減価償却費	83	102	185	113	298
持分法適用会社への投資額	164	59	223	-	223
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	47	47	95	43	139

(注) 1 セグメント利益の調整額 480百万円には、セグメント間取引消去128百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用351百万円が含まれています。

セグメント資産の調整額5,874百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等6,035百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等 160百万円が含まれています。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(訂正後)

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	132,082	26,412	158,495	-	158,495
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	143	143	(143)	-
計	132,082	26,555	158,638	(143)	158,495
セグメント利益	1,308	856	2,165	(498)	1,666
セグメント資産	43,698	17,017	60,716	6,113	66,829
その他の項目					
減価償却費	95	103	199	64	263
持分法適用会社への投資額	123	23	147	-	147
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	71	123	195	512	708

(注) 1 セグメント利益の調整額 498百万円には、セグメント間取引消去 5百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用 503百万円が含まれています。

セグメント資産の調整額6,113百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等6,192百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等 79百万円が含まれています。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。



当連結会計年度(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結財務諸表 計上額 (注2)
	繊維関連事業	工業製品 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	127,060	27,379	154,440	-	154,440
セグメント間の内部売上高又 は振替高	0	128	128	(128)	-
計	127,060	27,508	154,568	(128)	154,440
セグメント利益	883	760	1,644	(480)	1,164
セグメント資産	43,981	16,029	60,010	5,874	65,885
その他の項目					
減価償却費	83	102	185	113	298
持分法適用会社への投資額	164	59	223	-	223
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	47	47	95	43	139

(注) 1 セグメント利益の調整額 480百万円には、セグメント間取引消去11百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用 491百万円が含まれています。

セグメント資産の調整額5,874百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等6,035百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等 160百万円が含まれています。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。